

新宮山彦ぐるーぷ第2347回

新十二支会令和7年乙巳歳例会に参加

◇実施日

1月18日(土) 前夜祭、白浜温泉クアハウス白浜

1月19日(日) 田辺市、大蛇峰(おおじやみね) 登山

◇参加者

山彦；沖崎吉信、大江加予子・徳子、畑林清子、高階美根子、上村

洋司・和美、梶野照雄、茂原治、椎木亮、佐藤宏子

関東；石岡慎介、池田真由美

岐阜；堀義博、今峰正利、下畑佐和子、長屋桂子、林真由美、野村

百合子、山住里美、竹中美幸

山口；林一夫・和子、伊藤禎洋

大分；加藤英彦、河野行宏、宮原照昭、飯田勝之・ひとみ、今川美

智子、清水道枝、工藤吉子

32名

昨年の例会、南伊勢町龍仙山を終え暫くして堀会長から電話で「来年令和7年は田辺市の大蛇峰にする。については前夜祭の会場と登山口までのルート、時間、駐車スペースや登山ルートの下見を頼む」と連絡があり準備にかかった。

ホテル探しは同じ県内とはいえ土地勘が無くスムーズにいかず、結局新日本旅行さんにおねがいして白浜のクアハウス白浜を取っていた。ホテルから登山口までのルートと時間、登山ルートの確認は梶野君が単独で実施してくれた。その旨を堀会長に報告し

10月中旬に会員の皆さん宛てに案内が送付された。12月に入り会長から電話があつて、25名で前夜祭と宿泊予約しているが、山口の林さん夫妻と大分の加藤さんグループが6名参加されることになって、35名位になる。とうれしい連絡があつた。日本山岳会岐阜支部と山彦で毎回6割くらいを占めるので、他地域から大勢が参加してくださるのはありがたいことだ。

【 1月18日(土) 晴 】



宴会始まる



乾杯



当日、午前11時半に新宮を出発し午後1時半ごろクアハウス白浜に着いた。さっそく受付を始める。午後2時頃に林さん、伊藤さんの山口組が到着、午後3時過ぎにはJR利用の5人も、皆さん総じて早く会場入りされた。佐藤宏子さんは久々の参加。午前中に一山稜いできた。明日はあの山に登る。など白浜一泊や大蛇峰を中心に、前後色々なスケジュールを組んでいる方が大半のようだ。

午後6時から宴会が始まり、堀会長の挨拶で25名位の予定が32名の参加となりバタバタしたが大変ありがたい。楽しんでくださいとの言葉があった。年齢順で上から2番目に当たる伊藤さんの乾杯の音頭でスタートした。昨年の南伊勢では能登震災の直後であり、又この会の常連だった太田儀一さんの交通事故死もあって静かだった。今回は大騒ぎとまではいかないが話に花が咲き楽しい2時間だった。さらに皆さんと交流が深まり、意義ある時間を過ごせた。最後は堀会長の歌でお開きになった。2次会は会長の部屋で2時間弱のおしゃべりをし、楽しいひと時でした。



堀会長の歌



今年の参加者



二次会

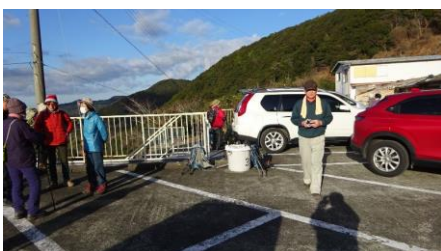
【 1月19日(日) 晴 】

午前7時からの朝食を済ませ、午前8時玄関前に集合して8台の車で出発。順調に走行し、35分で田辺石神梅林の駐車場に着く。台は到着しているが、4人が乗った茂原先生のベンツがまだ着かな

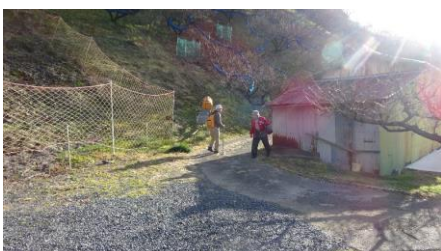
い。暫くして同乗の加藤さんから電話があり、迷っている。皆土地勘がないので今どこにいるのかも判らないらしい。とにかく奇絶狭を目指してくださいと伝える。暫くして電話があり、何人かに聞いたが、皆奇絶狭を知らないようだ。先にスタートしてください。とのことで順次山頂を目指す。30分ほど駐車場で待ったが、佐藤、池田、野村のお三方が山には登らず、ここで待機されるのでお任せして登り始めた。



宿舎を出発



田辺梅林に着く



登りだす

この梅林の案内には、たった13世帯の石神地区で江戸時代から梅の栽培がおこなわれていたが、明治22年の大水害で大蛇峰がまるで半分に分れたかのように大崩落し、その山肌に梅の木を植えたのがこの梅林の始まりとある。明治22年の水害は十津川大洪水として伝えられているが、直線で50km近く離れているこの地も大変だったようだ。

さて、山頂へは梅林の中の舗装された農道を10分ほど登って、尾

根から山道に、要所にはコンクリートの段差、崖には手すりと整備されている。尾根道を20分ほど進むと展望台に着くが、崩落の恐れがあるため閉鎖されている。



尾根道に入る



展望台は閉鎖中



山頂に着いた

私は石岡さんと同行して最後尾を歩き、1時間5分で山頂に着いた。直前に茂原先生から電話で、何とか登山口に着いたが、同行の宮原さんは展望台まで登ったが、少し苦しそうなので二人で登山口に戻る。加藤さんと河野さんは山頂に向かった。と連絡があった。先頭は42分で山頂に着いたそうだ。程なく加藤、河野の2名も到着し、お神酒を頂き、林さんの音頭で万歳とヤッホーを山頂にかけお決まりの行事を終える。なお今年敬祝者がいなかったこともあり、下山は早い。登山口に全員が戻り、堀会長から来年は和歌山県の白馬山を検討中であること、開催日を第3土日としたことで参加できたという声もあり、来年も第3土日としたい。皆さん是非参加してください。

加藤さん、来年は10人連れてくると頼もしい話もされた。



登頂者全員で



万歳とヤッホー



下山

殆どが高齢者で、遠くから来られた方が多かったが、皆さん楽しんで頂いたようだ。少々ハプニングもあったが無事に終えることができた。ヤレヤレだ。

この後一部の方をJR紀伊田辺駅と白浜空港にお送りして帰途に着いた。

なお今回も大江さんは皆さん全員にサンマ寿司を進呈された。40本作られたようだ、その労力と出費、ありがとうございます。

(記・沖崎)

行動タイム 1月19日

クアハウス白浜08:05↓08:40田辺石神梅林↓09:45大蛇峰10:40↓11:20田辺石神梅林